

平成 28 年 4 月 1 日

氷見市長

本川 祐治郎 殿

熊無自治会長

内 毅

明和地区選出市議

上坊寺 勇人

平成 28 年度地区要望書提出について

平素より当地区行政に特段の尽力を賜り誠にありがとうございます。

お陰様で地区内が着実に改善されており、自治会としても今後一層の地区活性化に向け努力を致す決意でおります。

つきましては、次のとおり平成 28 年度地区要望書を提出いたしますので、何卒ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 氷見市西部清掃センター跡地活用について
- 2 道路網の整備推進について

以上



1 氷見市西部清掃センター跡地活用について **H28-011-001**

施設の解体予算・優先順位など市の現状説明に理解をいたします。

しかし、現状を放置すると、当地区が山間廃墟地区と誤解されることが考えられます。

そのため、まずは早急に解体し更地に戻して、地区の活性化に繋がる活用について地区の意見も取り入れての対応をお願いいたします。



地図NO 1

2 道路網の整備推進について

(1) 市道一ノ瀬線の拡幅改良工事の継続要望について **H28-011-002**

同市道は地域の生活道路ですが、国道415号線が通行止めとなった場合の唯一の迂回道路の役割も有しております。

幅員の狭い区間約200mについて、懸案の2ヶ所のため池の取り扱いも含め、地権者の同意を得ましたので、拡幅改良工事の検討をお願いいたします。



地図NO 2

(2) 市道中田線・論田川橋手前法面の補修について **H28-011-003**

同市道は、平成26年5月末に法面補修は完了しました。

ところが同年秋の豪雨で補修完了した法面上部が再度崩れました。

現在は市当局による応急措置としての土嚢仮処理で通行は可能な状態です。

災害の再発を防ぐため、原因となる上部水路からの水の漏洩についての対策をお願いいたします。



平成26年5月の完成



同年9月再度崩れで応急措置

地図NO3

(3) 市道路面の補修について **H28-011-004**

市道の劣化が著しい区間について昨年、市50万円補助事業の予算範囲内での補修をして頂きました。残りの未補修部分についても延長補修をお願いいたします。



地図NO4

(上部が未補修部分)

(4) 市道大門線の側溝改良について H28-011-005

同市道では左右両側に側溝が設置されております。

画像の右の側溝は①の地点で左折して市道を横切り②地点で左側溝に合流する構造になっております。（合流地点より下流は側溝が浅く、排水処理能力が不足）

ここで雨量が多く水量が増加すると以下の問題が発生します

左右の側溝水が合流する②地点で水量が増加し、左側溝の排水処理能力を超えることがあります。

その場合、水路を塞がれた形になる右側溝の水は、①地点で水が水路から市道に流出します。

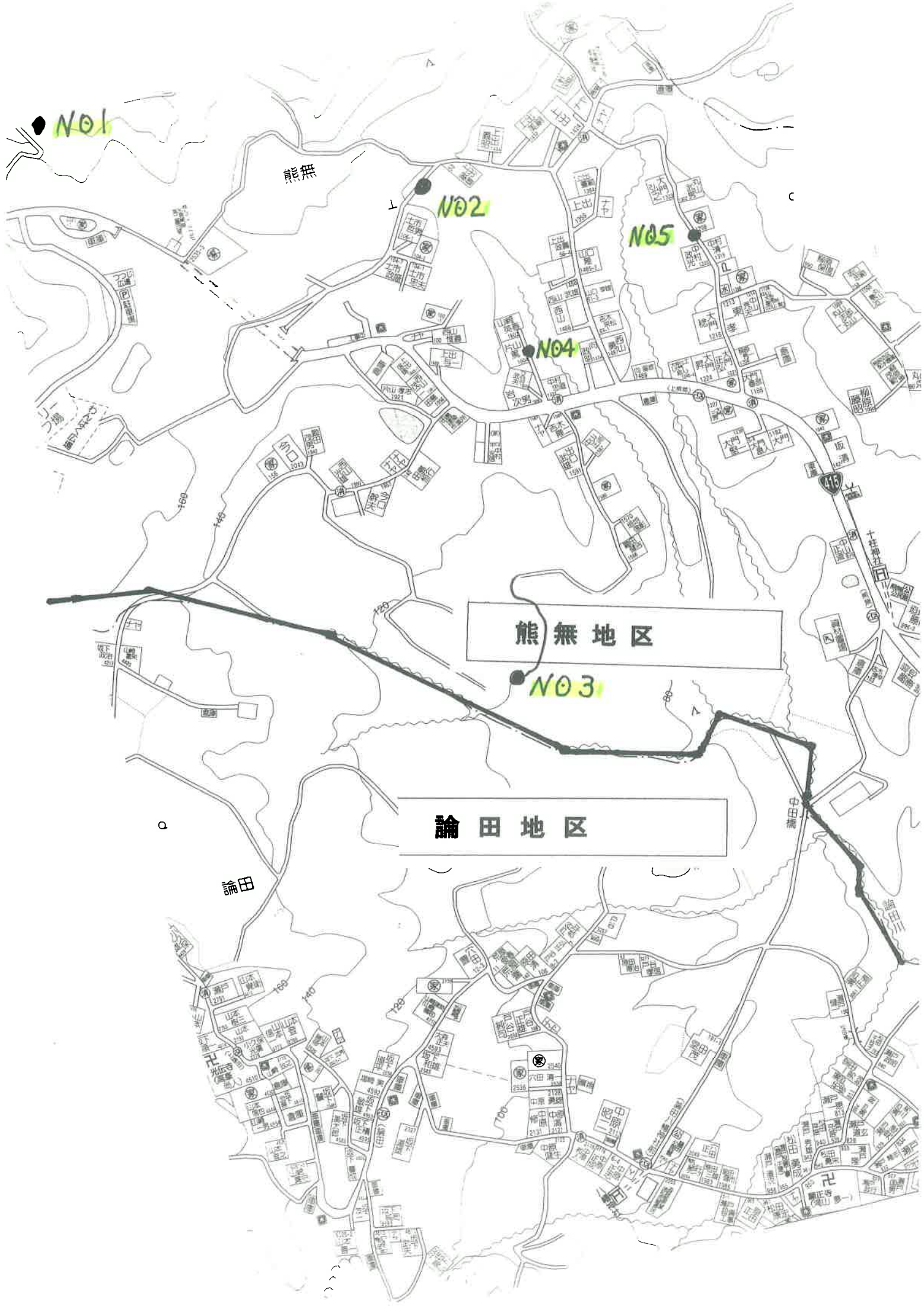
また、普段から水量が多い左側溝の水が道路を②→①に逆流することもあり、流出量は増加します。

市道に流出した水は、下の民家の宅地内に流入します。

そこで水が流出することを防止するための市道や側溝の改良をお願いいたします。



地図NO 5



N01

熊無

N02

N05

N04

熊無地区

N03

論田地区

論田